

NPO 法人道東動物・自然研究所 ニュースレター

附属：道東野生動物保護センター

2010・1・27 No.2 〒086-1151 北海道標津郡中標津町川西 8-23

TEL&FAX(0153)72-1333 URL:<http://morita-ah.com/>

今年は、「国際生物多様性年」、今年も宜しくお願い申し上げます。

1) 保護センター設立 20 周年記念の研修事業終える

保護センターは、昨年 4 月に設立 20 年周年を迎え、記念事業「野生動物保護の研修」3 企画をニトリ北海道応援基金の助成を得て開催し、何れも有意義なうちに終了することが出来ました。助成を頂いたニトリ基金さんを始め、ご講演をいただいた講師の先生方、また後援を下された行政や団体に深く御礼申し上げます。

- ① 野生動物保護講演会「猛禽類保護」 8/9、中標津経済センター、35 名、・齊藤慶輔(釧路/猛禽類医学研究所)、・小野宏治(環境省釧路)、・館定宣(虹別コロカムの会)、・森田
- ② 野生動物保護セミナー in 札幌 10/18、北海道クリスチャンセンター、50 名、・坪田敏男(北大/獣医/教授)、・池田透(北大/文学/教授)、・神戸俊平(ケニア/獣医師)、・森田
- ③ *②野生動物レスキュー講習会 11/28,29、中標津町総合文化会館,14 名、・金坂裕(千葉/バードクリニック)、・住吉尚(釧路獣医師会)、・森田、※当日夕の NHK ニュースで紹介

2) 夏季野生動物保護セミナー、42 名が修了

今年度の夏季セミナーは、7/24～8/28、全国から獣医学生ら 42 名(男 10、女 32)が参加し、久々の島島ウォッチング、知床では熊ウォッチングを楽しみながらの 7 泊 8 日の研修。17 年で 787 名が修了したが、もう少しは頑張りたいものだ……。今年は 7/27～8/27 を予定。

3) 「第 6 回関東セミナー」開催、自然環境を学ぶ！

このセミナーは、夏季研修の修了生対象の「卒後教育」として開催しているが、この種の研修が少ないだけに獣医&環境系学生や一般市民向けにオープンに開講している。11/15、東京コミュニケーションアート専門学校、50 名、・野村治(野村動物病院/海鳥の油汚染救護)、・野村亮(自然環境アカデミー)、・須藤明子(イヌワシ研)の先生のほか、・森田が講演。

4) 森田センター長が日本鳥類保護連盟会長褒状を！

昨年の 5 月 10 日、釧路市で開催された「第 63 回野鳥保護の集い」で、野生生物の保護の活動に対して実績が認められ受賞しました。

5) 「野生動物保護施設ネットワーク」に参加、全国的に活動！

一昨年の「第 5 回関東セミナー(当研究所主催)」終了後、パネラーらが集まってネットワーク準備の相談をし、昨年 1 月に組織を設立(事務局/東京、北海道～九州 16 施設が参加)し森田が代表に選ばれました。日本自然保護協会の助成、名古屋市獣医師協同組合との共催で、2/13,14 に「野生動物レスキュー&リハビリ・ボランティア養成講座」を開催予定です。

編集後記:会報発行もようやく 2 号。ささやかですが手作りのお便りでご勘弁下さい。M

5) 附属:道東野生動物保護センターへ、最近、搬入された傷病野生動物たち

*9月29日 ・コシジロウミツバメ、・中標津町、・衰弱(低気圧で)、・野付半島で放鳥

*10月3日 ・ハイイロウミツバメ、・別海町、・衰弱(低気圧で)、・1日目

*11月17日 ・トビ、・別海町、・10月交通事故(収容者が手当て)、・保護中

*12月23日 *①オオハム、・別海町、・交通事故、・2日目

*1月26日 ・ミヤマカケス、・中標津町、・ガラス衝突～打撲、・収容現場で放鳥

継続保護中

※哺乳類 *エゾシカ4頭、*エゾダヌキ1頭

※鳥類 *フクロウ2羽、*トビ2羽、*オオハクチョウ3羽、*マガモ1羽

*①オオハム 別海町床丹の浜、国道沿いの家の前で保護、
交通事故で全身打撲か。治療のまいなく翌日死亡。



*②11/29、実習風景(中標津町総合文化会館にて)

